

日時

令和6年

11月16日

8時45分～15時15分(予定)
(受付: 8時30分から)

会場

久喜総合文化会館

〒346-0022 埼玉県久喜市下早見140番地

- 市内小中学生による人権作文発表、表彰
- 市内小中学生による平和の絵画の展示
- 性の多様性に関する展示
- 拉致被害を伝える写真パネルの展示
- 戦時中の写真パネル、出征セットの展示

映画上映

映画「あん」

ドリアン助川
原作の小説を
河瀬直美監督
が映画化
樹木希林最後
の主演作

©2015
映画「あん」製作委員会 /
COMME DES CINEMAS /
TWENTY TWENTY VISION /
ZDF-ARTE

映画「最後の空襲くまがや」

埼玉県平和資料館が企画制作した短編
アニメーション

映画「青い目の人形物語」

埼玉県のオリジナルアニメーション
映画

戦争体験者証言映像



人権尊重社会を
めざす
県民運動事業

久喜市 人間尊重・平和の日

思いやりのワンピースフェス

入場無料

手話通訳、
託児あり

出演団体

- 社会福祉法人 東宝会 たから保育園
- 久喜市久喜婦人会連合会
- 社会福祉法人 あやめ学園 あやめ保育園
- 眞琴会
- 三箇小学校
- 認定こども園 長龍寺幼稚園
- みずじ会
- 劇団イリス
- 社会福祉法人 愛誠会 おおしか保育園
- しずか学童クラブ
- ルアナ・メレ・ハワイアンズ
- 久喜市空手道連盟 練武会鷺喜館 久喜道場
- 社会福祉法人 さきたま会 鷺宮保育園
- 鷺宮ウインドアンサンブル

ふれあい広場

キッチンカー がやってくる!

俺んち亭

たご焼き やきそば

ny's (ニース)

石窯ピザ

Outdoor Crepes

クレープ ロングポテト
フルーツわたあめ

BENCHTIME

タコライス ヤンニョムチキン
スイートポテトモンブラン

Fukufufu

Fuku だら(どら焼き)

346FARM

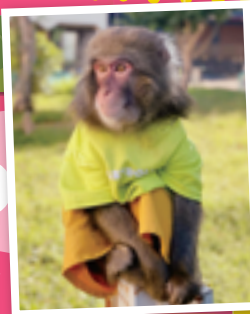
久喜産自家栽培さつまいもバスクチーズケーキ
久喜産自家栽培じゃがいもフライドポテト
コロケサンド

千年の歴史

日本の伝統芸能

猿まわし

おさるの京ちゃん



出店・展示団体

- 久喜市 ゆう・あい / 手作り布製品
- 久喜市 くりの木
- 社会福祉法人たいむ共生会 / 和菓子、赤飯、炊き込みご飯、手作り品
- 久喜市 いちょうの木 / 縫製品、マスコット、ポーチ

- 久喜市 けやきの木 / 焼き菓子、縫製品、牛乳パック椅子
- 久喜市 あゆみの郷 / Tシャツ、刺子、バスボム、カードケース
- 社会福祉法人廻会 アルト・ボラル あおぞら
- 社会福祉法人啓和会 久喜けいわ / 味噌、さをり織り、布小物

当日スケジュール

大ホール	8:45~ 団体発表	9:10~ 開会、人権作文発表、表彰	10:20~15:15 団体発表						
大ホール ホワイエ	8:45~15:15 小中学生による平和の絵画の展示、性の多様性に関する展示、拉致被害を伝える写真パネルの展示								
小ホール	9:20~ 団体発表	9:50~ 「あん」	12:20~ 戦争体験者 証言映像	13:25~ 「最後の空襲 くまがや」	14:00~ 「青い目の 人形物語」	14:40~ 団体発表			
小ホール ホワイエ	8:45~15:15 戦時中の写真パネル、出征セットの展示								
ふれあい 広場	8:45~15:15 福祉施設による出店、作品展示、キッチンカー、猿まわし								
	8:45	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	15:15



©2015映画「あん」製作委員会 / COMME DES CINEMAS / TWENTY TWENTY VISION / ZDF-ARTE

🎬「あん」

樹木希林最後の主演作 主題歌は秦基博「水彩の月」 [約113分]

ある日、千太郎（永瀬正敏）が雇われ店長として働くどら焼き屋に、徳江（樹木希林）が自分をアルバイトで雇ってほしいと訪ねてきた。最初はあっさり断った千太郎だが、徳江が置いていった手づくりのあんが絶品だったため、雇うことを決める。徳江のあんが評判となり、一時、店は行列ができるほど繁盛したが、元ハンセン病患者である徳江の指の変形が人々の噂になり、急に客足が途絶えてしまう。客が来なくなった理由を自ら悟った徳江は店を辞めるが、千太郎には納得できない思いが残り……。

ドリアン助川原作の小説を河瀬直美監督が映画化。副音声、日本語字幕あり

映画鑑賞
無料

🎬「最後の空襲くまがや」

[約30分]

終戦前夜に受けた熊谷市の惨劇を、当時の記録、体験者の話や手記を忠実に参照して、埼玉県平和資料館が企画制作した短編アニメーション。孤児になってしまった主人公、幸子（さちこ / 7歳）は、熊谷の叔父に引き取られることになり、8月13日、一人、熊谷駅に降り立つ。しかし、従兄弟の善雄らと楽しいひと時を過ごしたのも束の間、その翌晩、空襲に巻き込まれ、命を奪われることに。空襲では助かった善雄も、河原で見つけた不発弾によって不慮の死を遂げてしまう。

🎬「青い目の人形物語」

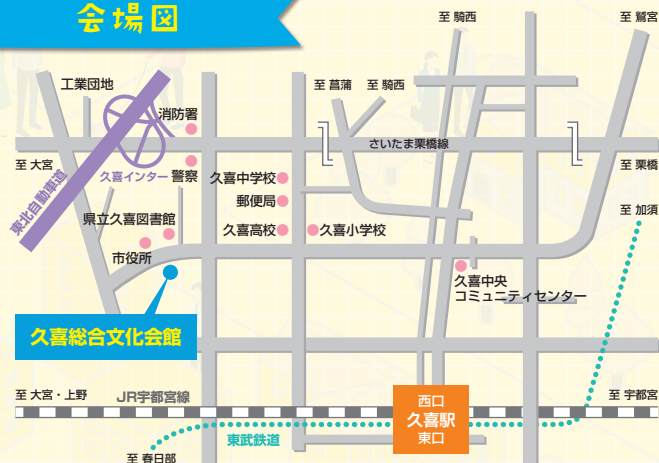
[約35分]

埼玉県のオリジナルアニメーション映画。1927年（昭和2年）アメリカから日本の多くの学校や幼稚園に友情の人形として、青い目の人形が贈られた。しかし、戦争が激しくなると多くの人形が、敵国人形としてこわされたり、焼かれるなどの運命をたどることに。そうした中、千夏と孝太は人形を救おうとするが…。

🎬 戦争体験者証言映像

- 「父の戦死と東京大空襲後の生活」 [約11分]
- 「夫の出征・戦死と遺された家族」 [約11分]
- 「空襲・疎開体験」 [約14分]
- 「東京大空襲～行方不明の兄を探す母の姿～」 [約16分]

会場図



主催 久喜市人権啓発実行委員会

後援 久喜市、久喜市教育委員会

問合せ 久喜市役所 人権推進課 人権推進係

☎ 0480-22-1111 (内線2321、2326)

E-mail jinken@city.kuki.lg.jp